

競技・審判上の注意

- 1、本大会は、令和7年度公益財団法人日本バドミントン協会競技規則及び大会運営規定並びに公認審判員規定に基づいて行います。本大会の受付時間は、以下のとおりです。

8月9日（土）	午前の部	午前8時30分	男子70歳/75歳/80歳/85歳 女子55歳F、女子60歳/65歳/70歳/80歳/85歳
	午後の部	午後1時	男子50歳/55歳/60歳/65歳 女子50歳/55歳A~E

8月10日（日） 午前9時30分 混合全種目

- 2、本大会のスコアは次の通りです。
 - ①5組ブロックのリーグ戦→1. 2. 3ゲームともに15ポイントの延長ポイントなし
 - ②3組. 4組ブロックのリーグ戦→1. 2ゲームは21ポイント、3ゲームは15ポイント、延長ポイントなし・3組ブロックの場合はリーグ戦終了後に交流戦をおこないます。同種目の別の3組ブロックまたはひとつ前のブロックとの1位同士、2位同士、3位同士の対戦となります。交流戦は2ゲームのみで、ともに15ポイント延長ポイントなしです。なお、対戦両者の合意があれば試合をスキップすることができます。
- 3、本大会は、「敗者審判制」とします。敗者は当該コートでの「主審」「線審」（2名）、勝者は「得点表示係線審」（1名）を担当してください。なお、85歳以上の方の主審は本部でおこないます。タイムテーブルの最初の試合は2巡目の選手が審判をおこないます。
- 4、試合進行は、1日目は男女ダブルス戦、2日目混合ダブルス戦ともに、割り当てたコートでの試合を原則とします。両日ともに試合の順序やコートを変更して行うことがありますので、本部のコール・指示に注意してください。
- 5、試合コール（試合の開始放送案内）後に、5分を経過しても当該選手がコートに入らない場合は棄権とみなします。
- 6、試合が連続して行われる場合は、原則として10分の間隔をあけます。
- 7、試合前の練習は、初回戦のみ2分間とします。主審の指示に従ってください。練習相手は、混合戦・複戦共にパートナー同士とします。
- 8、試合中の水分補給やタオルの使用については、必ず主審の許可を得てください。容器については、キャップの付いたペットボトル類で、タオルは選手のバッグ中に収納してください。
- 9、競技中のウェアは、(公財)日本バドミントン協会公認ウェアとしてください。
- 10、競技中の事故（負傷、病気）は、主審の判断によりレフェリーを呼び、レフェリーが医療役員やその他の人をコートに呼ぶ必要の有無を判断します。尚、主催者側にて応急処置のみ行いますが、その後の処置については各自の責任とします。
- 11、棄権者が出た場合、申込責任者又は、代理の方が速やかに本部に申し出てください。
- 12、携帯電話は、試合中はOFFにしてください。また、モバイル機器等を使用する際の試合中の助言は禁止します。
- 13、フロア内での写真、動画撮影を禁止とします。

選手交流サロンについて

- 1、選手交流サロンを、2階の本部役員控え室の隣に設けています。気軽にお越しください。
- 2、選手交流サロンは、荷物置き場ではありません。ご注意ください。

その他の注意事項

- 1、競技場（アリーナフロア）での飲食は禁止します。観覧席等所定の場所をお願いします。
- 2、所持品（貴重品）の管理は各自をお願いします。会場は自由に入出入りできますので、盗難には十分注意してください。大会本部及び、会場施設では責任を負いません。
- 3、体育館シューズと外履きを必ず区別してください。
- 4、全館禁煙です。
- 5、ゴミ（空き弁当箱、飲み物缶・ペットボトル等）は、すべて各自で持ち帰り処分してください。
- 6、表彰は、各ブロックの優勝者に賞状と賞品を授与します。なお、ブロックのすべての試合が終了してからおこないます。表彰式は、本部指定場所にて行い、併せて広報用の写真撮影を行います。撮影終了までご協力をお願いします。